



問い合わせ先

岩美町中央公民館
☎72-0510 FAX73-1440



要事前
申込
電話で
願います

講座開催のお知らせ

岩美町の自然・歴史めぐり

バスで牧谷のカキツバタや駟馳山周辺を訪れ、学芸員さんの解説を聞きながら、岩美町の自然と歴史を学びましょう！

日時 5月15日(土) 9:00~12:00頃
集合場所 岩美町中央公民館
募集人数 町内小中学生15名(先着順) ※保護者の参加も可
講師 鳥取県立博物館学芸員
講 師 当日のスケジュール(予定)
9:00 中央公民館に集合、開始式後バス移動
◆又助池で牧谷のカキツバタ群落を観察
◆駟馳山の石畳道と小畑古墳を見学
12:00頃 中央公民館着、解散
持ち物 歩ける服装、帽子、マスク、水筒など(雨天の場合は雨具)
参加費 無料
申込期限 5月7日(金)



春の野草観察会

中央公民館から牧谷のカキツバタ群落を経由し海岸付近まで、野草の解説を聞きながら、ゆっくりと散策します。(徒歩約5km)

日時 5月20日(木) 9:00~12:00 ※少雨実施
集合場所 岩美町中央公民館(9時集合)
募集人数 町民15名(先着順)
講師 いわみガイドクラブ副代表 福原陽一郎氏
参加費 無料
申込期限 5月17日(月)



夏の家庭菜園教室

トマトやキュウリ、ナスなど夏の果菜類の栽培のコツや、現地での家庭菜園の作業など、皆さんの悩みにお答えします。

日時 5月27日(木) 10:00~12:00
場所 岩美町中央公民館 及び 現地
募集人数 町民30名程度(先着順)
講師 元鳥取県農業専門技術員 山田準二氏
参加費 無料
申込期限 5月20日(木)



新型コロナウイルス感染症の状況により、内容の変更や中止をする場合があります。マスクの着用をお願いします。また、発熱や風邪の症状がある方は参加をご遠慮ください。

図書館ボランティアを募集します

岩美町では、図書館の活動に興味があり、平日にお手伝いいただける方の応募をおまちしております。

作業内容	作業日数	作業時間
蔵書点検作業	年1回5日以内	午前9時~午後4時の範囲で可能な時間
学校セット貸出しの返却作業	年3回5日以内	
その他、図書の整理等	必要に応じ	

*図書館ボランティアの活動は無料で、交通費も自己負担となります。詳しくは岩美町立図書館 ☎72-0510 にお問い合わせください。

映画会(一般向け)

要申込

「オケ老人!」
日時 5月21日(金)
①13:30~(字幕あり)
②19:00~(字幕なし)
場所 中央公民館

韋月のおはなし会

要申込

日時 5月23日(日)
10:30~おはなし会
*定員(5組)になり次第締め切ります。

こどもの読書週間

4月23日~5月12日

- ★クイズに挑戦
- ★みんなで大きな読書の木をつくらう

利用案内

開館時間 月~金 午前9時~午後7時
土・日 午前9時~午後5時

休館日 祝日・毎月最終火曜日
★今月の休館日は5/3(月)憲法記念日・4(火)みどりの日・5(水)こどもの日、5/25(火)最終火曜日

・本は一人10冊まで2週間借りられます。
・予約本は連絡から1週間以内にお受け取りください。
次の予約の方が待っておられます。
本は返却期限内にお返しください。

★本は水に弱いので気をつけてください。
(雨の日には袋に入れて持って来てください。)
★破れたときはテープを貼らないでそのまま持ってきてください。

ご利用ください

☆図書館のホームページから本の検索や予約ができます。
<http://lib.iwami.gr.jp/>
<http://lib.iwami.gr.jp/keitai/> 携帯電話はこちらから
注:ホームページからの予約は利用者登録が必要です。
☆予約した本や雑誌が貸出可能になったら電話かメールでお知らせします。くわしくは図書館にお問い合わせください。

あたらしい本

- 【文学】
書店員と二つの罪 碧野 圭
もろびとの空 天野 純希
灰の劇場 恩田 陸
コロナ黙示録 海堂 尊
水葬 鍋木 蓮
野望の屍 佐江 衆一
帝国の甲砲 佐々木 譲
君と、君がいる彼方 末浦 広海
紅蓮の雪 遠田 潤子
小説秋月鶴山 童門 冬二
いわいごと 畠中 恵
サンドの女 原田 ひ香
されく魂 池澤 夏樹
みっちんの声 石牟礼道子
歴史探偵忘れ残りの記 半藤 一利
嘘かまことか 平岩 弓枝
これで暮らす 群 ようこ
老親友のナイショ文 瀬戸内寂聴
- 【その他】
わたしの、本のある日々 小林 聡美
抄訳渋沢栄一『至誠と努力』 渋沢 栄一
すごい!家計の自衛策 清水 克彦
ホットケーキミックスで愛されお菓子 荻田 尚子
新作クラフトバンド全集 松田 裕美
- 【絵本】
すきなことにがてなこと 新井 洋行
おにぎり! 石津ちひろ
まだまだまだまだ 五味 太郎
からだのなかのほん ハンナアリス
わたしはあなたをしんじてる リサパップ
かきやまぶし もとしたいづみ

問い合わせ先

☎72-0510



岩美川柳会

ばあさんにハグ「何すったらあ
おじいさん」
山下 蟹郎

ハグされているが心は外にある
石谷美恵子

手を挙げた孫にはらはら参観日
浜岡 敏子

コロナ禍にはらはらニューズ重い日々
飯野 菫子

ワッハッハ砂糖と塩の間違えじゃ
小西 幸安

さとうきび畑ざわわの歌が好き
山下 節子

祈らずも平穏な日々感謝する
山田 たぬ

松かさ短歌会

枯れ色のいちごの一葉ひと葉すつ
いたわり除けば冬日のぬくし
岩垣 明美

黒、緑 鬼滅マスクを頼みし子
コロナ収束念じて縫いぬ
植田 榮子

沖合の二艘の小舟の囲りには
護衛のように海猫の群れ
城戸千鶴子

萌えだした小手毬の葉に隠れたる
小さき花芽に陽が差しており
小谷 節子

紙コップをそっと傾けサケの子を
今年も放す雪解けの川
平家 陽子

いわみ句会

今日のこともう過去となる臙月
コロナ禍や消毒の手の指紋失せ
鳥井志をり

臙夜や河口ゆっくり出る小船
川戸しげ子

雨上がり若葉の色の艶めきし
由澤寿美江

湯気立てて目玉飛び出す蛭烏賊
山田 和子